

## 地域医療介護総合確保基金（医療分）のR2県計画(案)について

### 1. 国予算の状況

(単位：億円)

	令和元年度	令和2年度
(Ⅰ) 地域医療構想の達成に向けた施設設備整備等	570	560
(Ⅱ) 居宅等における医療の提供に関する事業 (Ⅲ) 医療従事者確保のための事業	464	491
(Ⅳ) 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する事業		143
合計	1,034	1,194

### 2. R2県計画(案)策定の基本的な考え方

#### (1) 事業区分Ⅰ

- 各圏域における地域医療構想の進展状況を踏まえつつ、医療機関からの具体的な施設設備整備の要望に基づき、必要な額を確保する。
- 医療機関の施設設備の整備や病床の機能分化・連携等、地域医療構想の達成に関連するソフト事業については、各圏域における地域医療構想の進展状況を踏まえ、必要な額を確保する。
- また、R2年度の国配分額と併せてR元年度までに配分された基金の残額（約11億円）を活用し、事業の継続実施に必要な額を確保する。

#### (2) 事業区分Ⅱ・Ⅲ

- 医学生奨学金等の医師確保対策や看護師確保対策等について、継続して事業が実施できるよう引き続き必要な額を確保する。
- 在宅医療の推進に必要となる条件不利地域で訪問診療、訪問看護へ取り組む医療機関等への支援、特定行為を行う看護師の養成等の推進に必要な額を確保する。
- また、R2年度の国配分額と併せてR元年度までに配分された基金の残額（約11億円）を活用し、事業の継続実施に必要な額を確保する。

#### (3) 事業区分Ⅳ（R2新設）

- 勤務医の労働時間短縮に向けた体制整備のための支援に必要な額を確保する。  
(詳細については国において検討中)

### 3. 県計画案（国に要望する額）

#### （1）要望額

これまで配分された基金の残額と近年の内示状況を踏まえ、継続して事業が実施できる必要額を国に要望する。

#### <計画の規模（公費負担ベース）>

（単位：百万円）

事業 区分	H29計画 配分額	H30計画 配分額	R元計画			R2計画 要望額
			要望額	配分額	内示率	
I	1,100	1,048	421	421	100%	580
II・III	610	837	906	842	93%	693
IV						（国からの詳細 説明を踏まえ て別途要望）
合計	1,710	1,885	1,327	1,263	95%	1,273

#### （2）事業概要

資料8-3のとおり